

# マイスターに訊け! Code #33 ~ワザの伝承~

Fukiya design.

## 活動の目的

過去から現在へと受け継がれ、さらに後世にまで引き継いでいきたい生活文化と教養。そしてこれに関わる知識・技術・心得。“地域のなにげない場面で、“もともと地域が有している人から人へ、より自然に・日常的な光景として伝承がおこなわれていく。この、地元センダチから若い世代へと伝承がなされていく自然な流れが、地域の中に起きていく。そんなモデルづくりのチャレンジを進め、地域での実際の展開にとっての“具体的な観える実験台、となっていくことをめざしたいと考えている。特別な肩書や資格を有する人材でなくとも、思いのある人なら誰でも“センダチ、になり得るといふ、地域内での自走が可能なモデルづくりへと順次発展させていくことにもこだわりたい。活動の現場に居合わせた人はもちろん、のちにその報告に触れ活動を知る人たちにも、静かに波が起こっていくことをねらう。

## 活動の内容及び経過

- 【1】吹屋 4/29 畳づくり Meister 家元秀幸先生  
(畳製作1級技能士)
- 【2】総社 5/28 古墳探訪 Meister 橋本賢先生 (市民)
- 【3】矢掛 7/1~2 夏の生きもの観察 Meister  
中村剛志先生 (pro)・田賀辰也先生 (スペシャリスト)・川上伸樹先生 (森林組合) (降雨後・河川の増水により、水辺でのプログラムは実施を見送り)
- 【4】直島 8/20 対話型鑑賞 Meister 藤原綾乃先生  
(福武財団)
- 【5】犬島 10/21~22 自給自足 Meister 玉井雅洋先生  
(尼崎市教育委員会)
- 【6】吹屋 11/12 土壁塗り Meister 有正典之先生  
(一級建築士)・山崎真由美先生 (ヘリテージマネージャー)
- 【7】宇野 12/3 焚き火 Meister リハーサル  
小川昭彦先生 (市民)
- 【8】宇野 2/18 焚き火 Meister 本番 小川昭彦先生 (市民)
- 【9】犬島 2/23 自給自足 Meister  
中居米子先生 (島民)・岩井智幸先生 (島民)
- 【10】井原 3/3 凧づくり Meister 鳥越俊明先生 (市民)
- 【11】岡山 3/23 なりきりシェイクスピア Meister  
日高奉文先生 (美星町『中世夢が原』初代主宰)

## 活動の成果・効果

【センダチ側】そのみちの一流の人にセンダチを務めていただいたプログラムは、もちろん“愉しさにも質にも満足、という安定感のある成功をみている。一方、特別な肩書や資格を有する人材ではないが、“好きが高じて、によって魅



一流の職人さんセンダチからは、質の高い安定した伝授を…

力的なセンダチを務めてくれるであろう人材によるプログラムも試験的に実施。これが期待を大きく上まわる成果をあげていることが興味深い。なによりセンダチ御本人が“引き継いでいく、ことの意義・やりがいを再認識され、以降・積極的な姿勢を示してくださっていることが嬉しい。

【参加者側】伝授を受ける参加者側にあつては、具体的な技術・知識・心得を学ぶだけにとどまらず、『これを、受け継ぎ守っていかねば…』という意識にまで到達できるケースもあり、継続の意義を感じている。また、“家族参加、のスタイルが最大の効果を発揮していることも興味深い。子の性質を理解している保護者さまによる“気の利いたフォロー、によって良い効果が生まれているようだ。

【周知・広報】この活動の周知については、(学校長経由の子ども便による配布)・(社会教育施設での置き配布)・(財団機関誌『ふえき』の発送に同封)など、昔ながらの紙媒体広報によって進めることが大きな効果を発揮していることには、昨シーズンまでのプログラムと同様に大きな手応えを感じている。

## 今後の課題と問題点

地域の誰でもが伝承する側として一肌脱ぐことに喜びを感じ、そして地域の誰でもが伝承される側として健康的な使命感をもってくわいつく。そんな循環が地域で連続し持続していく展開を、あちこちで見られるようになる“あたりまえ、にしなくてはならない。そして後世にまで引き継いでいきたい生活文化や教養を、地域をあげて守っていこうという風土がじゅうぶんに根づくまで、肯定的な意識の人を増やしつづけていかなければならない。

- 代表者：那須啓文 ●所在地：倉敷市加須山
- TEL：090-4141-1883 ●E-MAIL：nike68@true.ocn.ne.jp
- 設立年：2010年 ●メンバー数：12名